

フェースシート

応募者名	
応募事業名	(内容を端的に表す題名としてください。) 「〇〇〇に関する事業」
<p>1. 応募テーマ (以下のテーマのうち、該当するものを抜粋して記載してください。)</p> <p>① 木造住宅の供給体制整備に関する事業</p> <p>② 木造住宅の生産合理化、維持管理・改修の合理化等に関する事業</p> <p>③ 木造住宅の普及推進に関する事業</p> <p>④ 木造住宅の担い手育成に関する事業</p> <p>⑤ 木造住宅の企画開発・技術開発に関する事業</p>	
2. 対象地域	<input type="checkbox"/> 一の都道府県内の地域 <input type="checkbox"/> 広域地域 (該当するものにレ点) (本事業によって木造住宅市場の活性化を図る対象地域について記載して下さい。) 例) 〇〇県△△郡
<p>3. 応募事業の概要</p> <p>(事業の概要を100字以内で簡潔にわかりやすく(「・・・のため、・・・を実施」の程度で)記載してください。なお、当該概要は、事業が採択された場合には公表することがあります。)</p> <p>例) 地域建材の活用した住宅づくりによる〇〇地域の住宅市場の活性化を図るため、〇〇地域のスギを使った□□性能の高い部材を開発する。</p>	
<p>4. 応募事業に要する経費の額・補助金の額</p> <p>事業に係る経費の額 〇〇〇千円 補助金の額 〇〇〇千円 (事業に係る経費の額については事業費全体、補助金の額については事業費のうち補助対象となる経費の合計額をそれぞれ記入してください。)</p>	
<p>5. 応募者の概要</p> <p>(設立年、応募者の活動の目的、活動内容、代表者名及びその所属する企業名、会員数、会員等の属性など、応募者の概要について簡潔に記載してください。)</p> <p>例)</p> <p>設立：平成〇〇年</p> <p>活動目的：地元産の〇△スギを活用した住宅の普及推進</p> <p>活動内容：〇×地域の工務店と製材工場等の連携による地域建材を活用した住宅供給</p> <p>供給実績：〇〇戸(□□年)</p> <p>代表者名：□□ □□ 所属企業名：(株)〇×</p> <p>会員数：〇社</p> <p>会員等の属性：△△町の工務店、製材工場</p>	
<p>6. 事務連絡先</p> <p>(応募書類受領の通知、審査結果の連絡等に係る事務連絡先を記載してください。連絡先は、平日(月～金)に確実に連絡がとれるところにしてください。)</p> <p>例)</p> <p>住所：〒〇〇〇-〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町123-4 (協) □□□□組合□□課 担当 □□</p> <p>TEL：△△△△-△△-△△△△ FAX：◇◇◇◇-◇◇-◇◇◇◇</p> <p>e-mail：〇〇〇〇@〇〇〇.〇〇.〇〇</p>	

事業の内容

応募者名	
応募事業名	「〇〇〇に関する事業」
<p>1. 目的・必要性 (応募事業の目的、必要性について、その地域の課題等との関連を明らかにして、具体的に記載してください。)</p> <p>例) 〇〇地域の住宅市場の活性化を促進するためには、地元消費者の需要を喚起するような特色ある住宅づくりが必要である。こうしたなかで、〇〇スギを使った□□性能の高い地域建材を活用した、地域の気候風土にあった住宅づくりを行うことにより、地域の住宅関連事業者の消費者訴求力の向上を図る。</p>	
<p>2. 応募事業の内容及びその特徴 (応募事業の内容について具体的に記載するとともに、応募者のこれまでの取組内容や、同分野・他分野における取組内容との関係性等を踏まえて、その特徴も具体的に記載してください。)</p> <p>例) 〇〇地域のスギを使った部材の試作品製作、性能評価試験を実施し・・・ (同様の趣旨でこれまで〇〇地域のカラマツを使った部材を開発しており、本事業による取組により、一層の住宅の品質の向上と、地域の住宅関連事業者の消費者訴求力の向上を図る。)</p>	
<p>3. 期待される具体的な成果 (事業実施によって期待される成果について、「本事業の実施により、どのように、どの程度、地域の木造住宅市場の活性化に寄与するのか」との観点から具体的に記載してください。また、供給戸数、地域建材の使用量(地域産木材の使用量等)などの数値目標についても記載してください。)</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 〇△スギを使った製品を使った□□性能の高い住宅の供給 〇〇戸/年 ・ 〇△スギ使用量 〇〇m³/年 (丸太換算) ・ 雇用創出 〇〇人/年 ・ 経済波及効果 〇〇億円/年 	
<p>4. 他の補助金等の有無 (本事業以外に、本件に関連して、現在、国・地方公共団体等から受け入れている補助金若しくは申請している補助金等について、制度名、金額、実施している事業内容を記載してください。その際、本事業との仕分け等があれば併せて記載してください。)</p> <p>平成〇〇年度 ××事業(□□県事業) ××千円 住宅関係のイベントを活用した〇〇スギを使った□□性能の高い住宅のPR等の普及活動の実施</p>	

※ 本様式の枚数は、1.~4.の合計で2枚を限度とします。いずれも、括弧内の注意書きに従うとともに、簡潔に、わかりやすく記載してください。(必要以上に事業者の理念・考え等ばかりを記載しないこと)

審査基準に関する事項

応募者名	
応募事業名	「〇〇〇に関する事業」
<p>1. 地域木造住宅市場の活性化への効果 (事業の実施により、対象地域の木造住宅市場活性化に与える効果について、具体的な目標を含めて記載してください。)</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〇△スギを使った製品を使った住宅の供給 〇〇戸/年 ・連携する事業者の年間供給実績 〇〇戸/年を□□□戸/年に伸ばす ・〇△スギ使用量 〇〇m³/年(丸太換算)、住宅〇〇戸分 ・雇用創出 〇〇人/年 	
<p>2. 事業の新規性・先導性 (事業の内容及び成果の新規性や他の地域の参考となるような先導性の内容について具体的に記載してください。)</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規性 〇△スギの無垢材を使った××は、□□性の面で新たな取り組みである。 ・先導性 本事業による〇〇スギを使った□□性能の高い地域建材を活用した住宅づくりは、他地域においても、地域建材を活用した住宅づくりのノウハウとして活用することができることから、他地域の特色ある住宅づくりにつながるものである。 	
<p>3. 事業の実現可能性 (目標達成の可能性及び事業を実施するために必要な体制、資金等に係る計画、事業実行のスケジュールについて具体的に記載してください。)</p> <p>(記載例)</p> <p>【目標達成の可能性】 ××において、〇〇の開発実績があり、こうしたノウハウを活かして□□を行うことが可能。</p> <p>【事業実施体制】 △×業事業者と〇□業事業者の連携により実施。地元〇〇市の協力及び△△大学からの技術指導を計画。</p> <p>【資金等計画】 本事業による補助および会費により事業を実施。</p> <p>【スケジュール】 9月～10月：試験体設計 11月～12月：性能評価試験 1～2月：結果分析</p>	

※ 本様式の枚数は、1～3の合計で2枚を限度とします。

応募者等の概要

応募者名	
応募事業名	「〇〇〇に関する事業」
1. 応募者の概要 (設立年、応募者の活動の目的、活動内容、代表者名及びその所属する企業名、会員数、会員等の属性など、応募者の概要について記載して下さい。) 例) 設立：平成〇〇年 活動目的：地元産の〇△スギを活用した住宅の普及推進 活動内容：〇×地域の工務店と製材工場等の連携による地域建材を活用した住宅供給 供給実績：〇〇戸 (□□年) 代表者名：□□ □□ 所属企業名：(株) 〇× 会員数 : 〇社 会員等の属性：△△町の工務店、製材工場	
2. 事業の責任者 (事業実施の責任者の氏名、役職、住所、電話番号等について記載してください。)	
3. 事業担当者等 (事業実施の担当者の氏名、役職、住所、電話番号等について記載してください。)	
4. これまでの活動実績 (応募者と共同・連携して事業を行う者のこれまでの活動実績についても、時期、内容、成果等について具体的に記載してください。)	
・ 応募者の活動実績 例) 平成〇年度 〇〇の開発 △△講習会の開催 ×回開催 平成□年度 □〇の開発	
・ 共同・連携して事業を行う者の活動実績 例) ・ 〇×設計 (設計事務所) 平成〇年 ××を設計	

※ 本様式は、1 枚を限度とします。具体的かつ簡潔に記載してください。

※ 本様式に加えて、事業全体の実施体制図を作成・添付してください。実施体制図は、応募者内での役割分担や共同・連携して事業を行う者の役割について、工務店、製材業者などその属性等も明記の上、記載してください。

(様式 5)

事業に係る経費の内訳

(単位:千円)

応募者名			
応募事業名	「〇〇〇に関する事業」		
	区分	補助対象事業費	内訳
賃金			
例) 〇〇の補助		××	・試験補助者
報償金			〇人×□□千円/日
例) 〇×検討委員謝金		××	・学識経験者
旅費			〇人×□□千円/日
例) 〇×検討委員旅費		××	・委員会出席に係る旅費
需用費			〇人×□□千円
例) 消耗品費		××	・試験材料費
役務費			〇〇千円×△個
例) 試験料		××	・性能評価試験
委託料			〇〇百万円×□体
例) アンケート調査・分析		××	・送料、集計作業経費等
使用料及び賃借料			〇〇千円
例) 会場借上料		××	・〇×検討委員会開催
負担金等			〇〇千円×△日
例) 性能評価手数料		××	
施設・設備工事費			
例) 展示住宅建設費		××	
補助対象事業費 合計(a)		例) 35,500	
自己負担分(b)		例) 11,300	・展示住宅建設費自己負担
補助申請額(a)－(b)		例) 24,200	

(注)

- ・それぞれの区分に応じて積算内訳を記載してください。
- ・給料、手当、共済費、備品購入費、施設・設備工事費のうち4年を超える減価償却費等は補助対象外ですので、本様式に記載できません(応募要領3「補助金の範囲」の項参照)。
- ・展示住宅や実験住宅等については、標準的な住宅価格2,200万円の4年分の減価償却相当額1,130万円を限度とします(応募要領3「補助金の範囲」の項参照)。
- ・委託料が補助対象経費の50%を超える場合は、その理由書を添付してください。
- ・事業内容が2. 1の(1)から(5)までの項目のうち複数にまたがる場合は、それぞれの項目毎に記載してください。

(様式6)

平成21年〇月〇日

国土交通省住宅局長 殿

〇〇県〇〇部長 △△ △△ 公印

平成21年度「地域木造住宅市場活性化推進事業」募集の趣旨及び募集要領の内容を踏まえ、下記の者の応募事業について推薦いたします。

記

1. 応募者名

2. 応募事業名

3. 推薦理由

「地域木造住宅市場活性化推進事業」募集の趣旨及び募集要領の内容に照らし、応募者は適格であり、また、その事業内容も適切であると認められるため。

都道府県等名	部局名	担当者氏名
担当者連絡先	住所：〒 〇〇県□□市△番地-▲ TEL: FAX : e-mail:	